

今年も愛知県飛島村に静かで優しい竹あかりが登場します

Tobishima Lights

Tobishima Lights

2026.10/28(水)~

2026.12/20(日)

点灯式:2026年10月28日(水)
18:00

点灯時間:17:00頃~21:00頃

会場:飛島村役場 南側通路、
中央公民館ホールロビー 等

★ ★
特産品がいっぱい!
Night
ナイトマーケット
Market ★ ★

飛島村産の野菜、飛島村観光交流協会会員の
商品、キッチンカーの飲食物に加えて愛知県
豊根村、鹿児島県南種子町、石川県輪島市の
特産品を販売します

日時:10月28日(水)
17:00頃~20:00頃
場所:飛島村役場 玄関内ロビー

売り切れ
次第終了

#トビシマライツ
ハッシュタグキャンペーン

飛島村観光交流協会
公式Instagram ▶



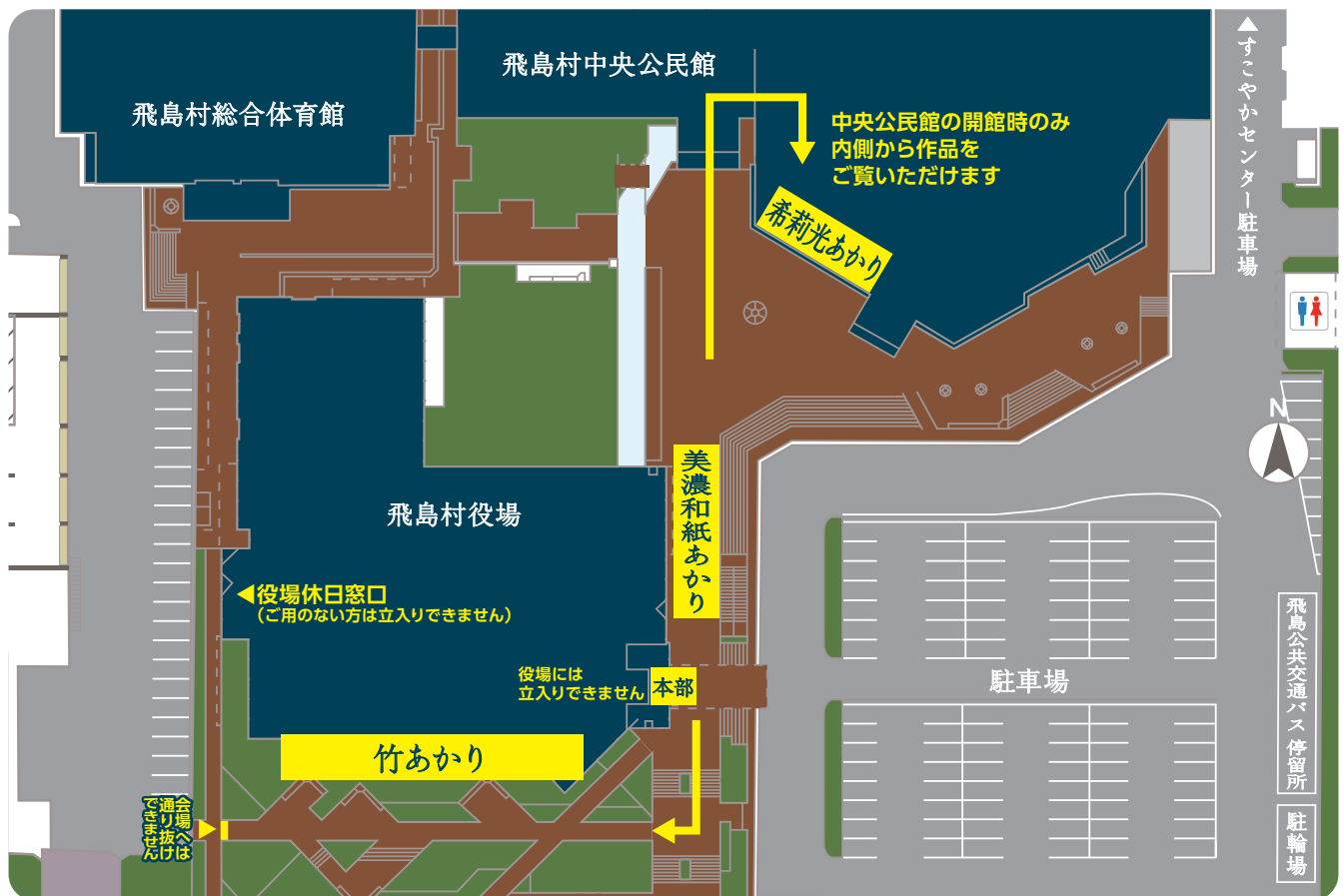
期間中、トビシマライツの写真を撮影し、
Instagramで『#トビシマライツ』
『#飛島村』をつけて投稿して
くださった方のうち10名様に、
村の特産品をプレゼント!

詳しくは飛島村観光交流協会
公式Instagramをチェック!

※写真はイメージです。
※記載の内容は予告なく変更することがあります。

主催:飛島村観光交流協会 後援:飛島村・飛島村教育委員会

Tobishima Lights 会場MAP



— 作家紹介 —

竹あかり



カナエリア
川渕 皓平・川渕 育代

竹あかりコンテスト優勝、東久宮文化褒賞、三重県文化賞などの受賞歴を持ち、伊勢神宮奉納
舞、橿原神宮を初め歴史ある祈りの場で数々の竹あかり演出を手がける。

竹あかり演出歴20年の川渚皓平とデザイナー川渚育代が中心となり、竹と光でその土地にしか生まれない景色を創り出す。

竹あかりがつかないでくれたご縁を大切に、見る人の心にそっと光が灯り、笑顔や新たな物語が生まれる空間を目指して、全国各地で活動しています。

きりこ
希莉光あかり



倉敷光作所
須山 寛子・須山 恭安

2012(平成24)年、お盆の頃に会った岡山・倉敷美観地区の軒先に吊るされていた手作りの倉敷切子灯籠。これをモチーフに切子の造形美を残しつつ灯籠とは異なる和のあかりとして発展させた「切子あかり」。

2013(平成25)年に開催された「倉敷春宵あかり」に出展し、それ以降毎年 春に倉敷の夜を彩っています。令和の改元を機に、切子あかりが進化し、構造を改め希望と癒しの光を意味する希莉光あかり(きりこあかり)』が誕生しました。

コロナ禍には新たな光房が完成し、自然に包まれた環境の中、ひらめきにより新作を発表し続けています。